

医政発 0313 第 2 号  
令和 8 年 3 月 13 日

各都道府県知事 殿

厚生労働省医政局長  
( 公 印 省 略 )

在宅医療の効率化のためのデジタル化及び ICT 導入促進に係る  
モデル事業の実施について

全国における在宅医療（訪問診療・訪問看護）の患者数は、2040 年まで継続的に増加することが見込まれる一方、生産年齢人口の減少に伴い、医療従事者の確保が困難になっていくことが見込まれるため、デジタル化や ICT の導入等により、在宅医療の質を担保しつつ、効率化を図ることが今後の重要な課題とされているところ。

上記を踏まえ、令和 8 年度より、一定規模のモデル地区を設定し、デジタル化及び ICT システムの導入によって、効率的な在宅医療の提供を行うための支援、効果の検証等を行うための経費を補助する標記事業を実施することとなった。

事業の詳細については、別添「在宅医療の効率化のためのデジタル化及び ICT 導入促進に係るモデル事業モデル地区公募要領」を定め、令和 8 年 4 月 1 日から適用することとしたので通知する。

なお、貴管下関係者に対しては、貴職からこの旨周知願いたい。